

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月30日

計画の名称	岡山県玉野市における、安全で快適な魅力ある水環境づくり												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	玉野市												
計画の目標	下水道整備を行うことにより、安全・安心快適な暮らしを実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	830	A	830	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R2末)
1	下水道処理人口普及率を93%(H28)から96%(R2)へ向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	93%	94%	96%
2	水処理施設の脱臭対策率を0%(H28)から67%(R2)へ向上させる。 水処理施設の脱臭対策率 覆蓋設置数(池)/反応タンク数(池)	0%	33%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	玉野市	直接	-	管渠(汚水)	新設	未普及対策事業(玉野処理区)	汚水管 150~ 350 L=5.5km	玉野市						540	-	
	A07-002	下水道	一般	玉野市	直接	-	管渠(汚水)	新設	未普及対策事業(玉野処理区)	調査・設計等	玉野市							40	-
	A07-003	下水道	一般	玉野市	直接	-	終末処理場	新設	水質保全事業(玉野浄化センター)	水処理施設(覆蓋・脱臭装置)	玉野市							250	-
											小計							830	
											合計							830	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 玉野市において評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年3月
	公表の方法 玉野市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西田井地、東田井地、梶岡、山田、胸上地区の面整備を行うことにより、下水道処理人口普及率が向上し、生活の快適性が向上した。</li> <li>・玉野浄化センターの反応タンクにカバーを設置することにより、水処理施設の脱臭対策率が向上し、生活の快適性が向上した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道整備を行うことにより、生活の安全性や快適性が向上している。</li> </ul>
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に向け、引き続き効率的・効果的な下水道整備を推進する。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終目標値	96%
	最終実績値	96%
2	水処理施設の脱臭対策率	
	最終目標値	67%
	最終実績値	67%